

進路指導部だより



道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第147号【中学部版】

平成30年12月25日発

中学部後期校内実習 10日間のがんばり

11/5(月)～11/16(金)の10日間に渡り、後期校内実習が行われました。個別の目標や工房全体の目標の達成に向けてがんばる姿や、完成した製品数を仲間に報告し、明日もがんばろうと励む姿はとても頼もしく感じられました。校内実習後で先輩、後輩のつながりも強くなり、作業学習以外でも挨拶を交わす場面が見られています。



木の工房の目標

「ふた付小物入れ
50個製作・完成」
に向けて、2週間頑
張りました。

「やすりがけ」「組
み立て」「金具付
け」等を分担して
取り組み、目標を
達成できました。



土の工房では、コップ、
皿、アロマストーン、メ
モスタンド、を製作しま
した。立ち仕事を中心の
日々でしたが、



「働く力」を身に付けるた
め、自分のやるべきこと、
気を付けるべきポイント、
を意識しながら取り組み、
全ての製品において目標
数を達成しました。

紙の工房では、ギフト
ボックスの製作目標を
50個としましたが、最
終日には100個を完成
させました。



また、後期は新
たにメッセー
ジカードなど
の製作にも取
り組みました。

風の工房では、その日の
出来高に目標を個々に決
めながら、空き缶やペッ
トボトルのリサイクル作
業と油吸い取りパックの
製作に取り組みました。



その中で油吸い取
りパックは、2週間
で目標とした50
セットを完成でき
ました。



中学部3年生になったら現場体験実習があります！

企業や福祉サービス提供事業所を体験することにより、卒業後の生活に関心をもったり、職種を知ったりするために、3年生では進路学習の一環として現場体験実習を行います。中学部では前期も後期も校内の実習ですが、高等部1年生では前期に校内実習、後期には現場に向かい実習を行います。どこに実習に行くのかは、面談時に相談させていただいておりますので、1年生、2年生のうちからどんな職場があるのかをリサーチしておくとも良いかもしれません。

対象者：(今年度は)中学部3年生全員

期間：1日

場所：面談により相談して決定

参考 H30年度 高等部1年後期現場実習協力事業所

潟上天王つくし苑、(株)北日本ボード工業、杉の木園、保戸野ハウス、小又の里、緑光苑
日産サテオ秋田、ショートステイ松の杜、こまち、希望園、明成園、こまどり、サンハウス、サポートスペースそう、秋田ダイハツ、白樺、協本保育園など



今年度は1月7日から始まります。



自分磨きは冬休みに！



素敵な大人に成長するために、冬休みに何かできることはないかな？



毎日コツコツ習慣づけて、今後の自分のアピールポイントとして生かせたらいいね！

●手洗い・うがい、早寝・早起きを習慣付けよう！

→活動途中で疲れてしまったり、病気をして寝込んでしまったりしたら、冬休みは台無し。大人になり、仕事に就いたときにそのようなことになったらどうでしょう。自分だけではなく、周りにも迷惑を掛けることとなります。また、働くことだけが大人に必要なことではありません。働く意欲を盛り立てる充実した休日は、とても重要です。「健康的に楽しく過ごす休日」を今から心掛けませんか。

●お手伝いや挨拶に力を入れよう！

→12月は大掃除の時期です。掃除機使えますか？雑巾は絞れますか？掃除って私たちの今後の生活にも必要不可欠。この機会にぜひ、家族の一員として一人一役取り組んでみませんか。また、新年を迎えるにあたり、家族や親戚に新年の挨拶をしてみましょう。何かのときに役に立つかも・・・？

進路に関わるエトセトラ

「ライフキャリアについて」 < 「仕事力」 + 「暮らす力」「楽しむ力」で「生きる力に」 >

キャリアという言葉にどのようなイメージをお持ちでしょうか？

キャリアとは人の「生き方」そのものであって、働くことはその一部に過ぎません。キャリア教育というと、卒業後の進路に向けて小学部段階から働く力をつけていくものと誤解され、ワークキャリアを育成して就職に結びつけるという目先のことに囚われる場合があります。しかし、卒業後の長い人生を豊かなものにするのは働く力だけではありません。学校時代に暮らす力、楽しむ力がどれだけ育っているのかはとても重要です。

例えば、「手洗い」も生きていくうえで大切な力（習慣）ですが、やがて「働くために必要な力」にもなっていきます。現場実習が近づいてから、手洗いの仕方やエプロンのひも結びを練習しても遅いのです。

日常生活の中で、先を見越して早い段階から意識的に取り組んでいくことが大切です。

冬休みの生活も、楽しさ+αで充実した期間となるように、御家庭での御指導をお願いします。